

マグノリア グループホーム 令和7年度 第3回運営推進会議 報告書

開催日	令和 7 年 8 月 22 日 (金)			
開催場所	グループホームかりん			
出席者	構成区分	人数	構成区分	人数
	地域住民の代表	1 名	地域包括支援センター	1 名
			行政 (市長寿社会課)	1 名
事業所 出席者	施設長		グループホーム職員	2 名
	課長			
欠席者	地域住民の代表、利用者の家族			

1. 職員配置について

(R7.8.1 現在)

管理者	1名(介護職員兼任)
計画作成担当者	2名(介護職員兼任)
介護職員	11名
夜勤専門員	2名
調理員	2名
看護職員	1名(非常勤)

2. 利用者状況

◆『グループホーム かりん』の現状 (R7.6/1~R7.7/31)

ユニット名	男性	女性	入院者 入退居者	現在数	平均年齢 ※1	平均介護度 ※2	特 記
さくら ユニット	0名	9名	入院退所 1名 入所 1名	9名	84.8歳	2.2	・特養入所1名
もくれん ユニット	3名	6名	入院退所 1名 入所 0名	9名	86歳	2.0	・入院7/8~19 ・7/11~19ショートステイ入所
計	3名	15名	退1・入1 入院1	18名	84.5歳	2.2	

※1

65歳~70歳	71歳~80歳	81歳~90歳	91歳~100歳	101歳~	平均年齢
1名	1名	11名	5名	0名	84.5歳

※2

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	平均介護度
6名	6名	7名	1名	0名	2.2

◆R7.6/1～R7.7/31 事故ヒヤリ報告と対応（ヒヤリハット 40 件 事故 1 件）

※ヒヤリハットー事故が起こる前に気付いた事、起こっても利用者には変化がなかった場合。
 ※事故ー医療機関での継続的治療が必要な場合及び倉吉市に報告をした場合。

内 容	件数	状 況
【ヒヤリハット】		
転倒	13 件	<ul style="list-style-type: none"> ・同じご利用者での発生が多い。 ・入浴後のふらつき、歩行器使用中にあとずさりあり転倒の危険性あり。 ・靴の履き方が不十分であった。 ・靴の踵を踏んだまま歩行。 →靴の確認をしっかりとる。
転落	1 件	<ul style="list-style-type: none"> ・居室内トイレにて転倒。 →体調不良も重なっていた。
打撲	3 件	<ul style="list-style-type: none"> ・いつもより遠い洗面所にいかれる。 →バランスを崩し転倒。近い方の洗面所に案内する。
異食	2 件	<ul style="list-style-type: none"> ・ベットに座りテレビを見ていた。ベットから床に倒れる。急な眠気のあった可能性あり。 →精神科の屯服服用後の注意事項を再周知する。
表皮剥離	1 件	<ul style="list-style-type: none"> ・机がひっくりかえりそうになった。行動観察の強化。 ・皮下出血発見。→レグウォーマーし予防。
のど詰め	2 件	<ul style="list-style-type: none"> ・立ち上がり時、手が滑り椅子の肘置きにぶつける。 →肘置きにタオルを巻き予防。
服薬	3 件	<ul style="list-style-type: none"> ・バナナの皮ごとかじった。皮をむいて提供する。 ・消毒液をなめる →手にすり込むまで確認。
紛失・物損	2 件	<ul style="list-style-type: none"> ・こけかけて手を壁についた際に 1 mm 皮むけ。 →居室の扉を少し開けさせて頂き行動確認する。
業務ミス	4 件	<ul style="list-style-type: none"> ・義歯が胸ポケットより出てくる。食事時、装着していない。ペットボトルの蓋が居室の床に落ちている。
その他	9 件	<ul style="list-style-type: none"> ・薬の日付けの記入間違い。日付が違う薬のセット間違い。確認の強化をする。 ・マスターキー、PHS が見当たらない。義歯が入っていない。それぞれ確認方法の周知。 ・お茶碗が見当たらずレンジの中より出てきた。衣類間違い。確認をしっかりと行ない対応していく。 ・食器乾燥機から水漏れ。便器の中で手洗いしたなど行動観察が必要な事は個々に対応している。
【事故】		
転倒	1 件	<ul style="list-style-type: none"> ・夜間、居室にてうつ伏せ様に転倒。右足第 3 趾骨折。右上腕骨折。(レベル 3)

		→厚生病院受診。前夜の不眠、貧血もありふらつき見られた可能性あり。センサーマット使用し行動観察する。
--	--	--

3. 活動の状況 (R7.6/1～R7.7/31)

＜毎月定例してあるもの＞

- ・第1水曜：運営会議 ・第1木曜：感染委員会 ・第2月曜：事故防止委員会
- ・第3金曜：防災環境委員会 ・第3木曜：高齢者虐待防止、身体拘束適正化委員会
- ・第1火曜：サービス向上委員会 ・毎週月曜稼働調整会議
- ・月末：各ユニット会議 ・第2月曜日：グループホーム係会議
- ・最終火曜日：仁厚会との医療連携カンファレンス

＜ご利用者の活動＞

- ・あじさいドライブ ・ちまき作り ・かき氷作り
- ・書道クラブ ・はあと祭り参加 ・お茶会
- ・ゴスペルコーラス ・七夕祭り ・おやつ作り
- ・誕生会
- ・その他、日々の体操、レクリエーション実施。

＜地域行事参加＞

- ・西倉吉町大運動会 ・小鴨えがおの祭り参加

4. 研修等（職員）の状況 (R7.6/1～R7.7/31)

- ・毎月係会議で栄養士による栄養研修
- ・食中毒予防研修
- ・ヒヤリハット、事故報告書の書き方について

5. その他

- ・8/30(土) 家族交流会
- ・9/27(土) 子ども食堂

○意見交換 ※意見交換前に GH 見学実施。

【薬のヒヤリについて】

(Y 様)日付けの記入間違い、セット間違いはどのようなタイミングで気づかれているのか質問あり。薬のセッティング～与薬手順等の説明をケースやチェック表を見てもらいながら実施する。

【フロアの感想】

- ・雰囲気良かった。綺麗。
- ・外に出にくい季節であるが季節感の感じられる飾りが良い。
- ・役割を持てて自分の出来る範囲での活動が出来ている様で良い。
- ・趣味や活動の場がきちんと持てている。
- ・散歩もしているとの事だが、運動機会の確保で健康維持に繋がる。
- ・男性も料理レクに参加できていた。

【会議資料の感想】

・(地域包括支援センター)事故ヒヤリ会議用の内容が用意されていて簡潔でわかりやすくて良かった。

- ・(民生委員)資料わかりやすかった。
- ・(市長寿社会課課長)いつもスライドで様子を伝えてくれるが、今回のように広報誌の伝達でも良く伝わった。

【地域との関り】

- ・(民生委員)近くで行事「ふれあいのゆうべ」の情報提供有り。
⇒詳細を確認して開催あれば参加していく。
- ・(管理者)かりんより地域の方から求められることがあったらこたえたい。
もし地域からのニーズや他事業所がしていることがあれば教えて欲しい。
⇒(市長寿社会課課長)他施設では奉仕活動への参加、地域行事に参加されている。
(地域包括支援センター)えがおのまつり、子ども食堂などで地域のかかわりが強いのは地域の中ではかりんが一番だと思う。
- ・(施設長)子ども食堂数年経過した。始めた頃は知名度がなかった。コロナの影響もあり、テイクアウト食堂になっている。一方買い物にきてもらう事で地域とのコミュニケーションの場ともなっている。食数も多く、地域ボランティアの方がいればご協力頂きたい。家で食事が無い方や、引きこもりの方等のご自宅配達も繋げれたらと思う。
- ・(市長寿社会課課長)かりんの子ども食堂は地域にとってどういう位置づけなのか？
⇒値段が安い。来所者は子どもより大人が多い。子どもは基本親と来ている。中学生が部活帰りに買って帰ったり、向いのアパート在住の小学生が来たりすることもある。西倉吉から来ている方が中心だが、湯梨浜からも問い合わせや訪問がある。今後子ども食堂の在り方についても検討が必要。

・
・
・
・

次回開催予定：令和7年10月17日（金） 13：30～14：30